

健康で楽しい冬休みを
小中学校とも冬休みは十二
月二十九日から二十までで
す。健康で楽しい冬休みに
したいものです。

合川町広報

No. 166

発行日・43,12,25 (2,700部)

発行・秋田県北秋田郡
合川町役場

編集人・広報係・杉淵佐一郎

わたくしたちの町

人口 {男 5,415人
女 5,718人
計 11,133人
11月中の転入34人転出39人
世帯数 2,253
(11月末日調べ)

広報 あいかわ

事故ゼロを目ざして

米内 当町を重点地区に指定

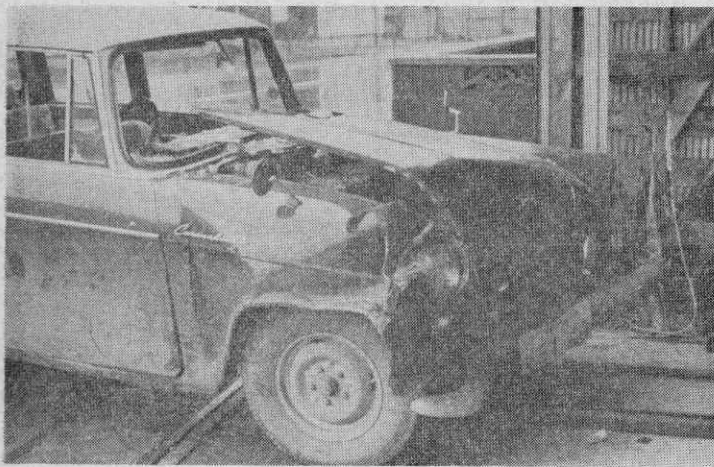
県警察本部では、激増の一途をたどる交通事故の原因を徹底的に究明、事故防止の総合対策をたてるため、さきごろ県内十七署の署長会議を開き、各管内に一つずつの「交通事故防止総合対策地域」を指定するよう指示しましたが、米内沢署管内では管内でもっとも事故の多い合川町全域を指定することになり、事故発生の原因を根本的につぎとめることになりました。

米内沢署でまとめた十月末現在の管内における交通事故発生件数は四十七件をかぞえますが、さらにこの件数を各町村別にみますと、合川町での事故が二十五件にあたる十二件、事故を起こした運転者の居住地別でも十四件で三十三人と、あまり名譽ではないトップを占めております。

新しい民生委員さまる

森岡さんら二十八人

この原因として関係者が語るように、二ツ井、森吉線(十一キ)、鷹巣、合川、堂川線(十七キ)の県道二本が通っており、しかもこれが舗装されたたり路盤整備が進み、交通量も三年前にくらべて二、三倍にふえたこと、幅員ギリギリの大型車両の走行、スピード狂の増加などが件数増に拍車をかけているのだといわれています。



将来は梅林公園に

梅の記念植樹

町では、去る十一月三十日午前九時から李岱地内にいた森(八幡神社境内)に関係者多数が参加して、明治百年記念「梅の木」植樹を行ないました。



増沢公民館完成

一部落民も大喜び

増沢部落(委員長 杉淵武一郎氏)では、旧部落集会所と敷地を売却し、他に敷地求めて部落公民館を新築中でした。先月下旬これがみごと完成、部落のみならず町内一帯のオラが部落公民館ができたこと大喜びしております。

民生委員とは...

ふつう民生委員と呼ばれるのですが、民生、児童委員というものが正式の名称です。おもな仕事は保護が必要な人や家庭を適切に保護指導したり、社会福祉の仕事の助け、福祉事務所と連絡しあいまた心配ごとのある人はだれでも気軽に相談して

◆農業委員会だより
農業委員の選挙人名簿は、法律の定めにより、毎年一月一日現在、農業者からの申請により調整することになっておりますが、当委員会ではこのたび各部落農事実践班を通じて「農業委員選挙人名簿登録申請書」を配布し、該当する方々から記入していただくことになりました。すでにみなさんのお手許まで届いていると考えられますがご協力をお願いいたします。

◆記入上の注意事項
①明年一月一日現在の状況を記入すること。
②耕作面積は、世帯で実際に耕作している農地(田・畑)の合計を町で

◆選挙権を有する者
①本町に住所のある者で年齢満二〇才以上(昭和二十四年三月三十一日まで生れた者)であること。
②一〇〇(一反二歩五合)以上の農地につき、耕作の業務を営む者。
③農業経営者と同居の親族またはその配偶者で年間六十日以上耕作に従事する者。

県民の力を示そう

秋田博

前売券発売中です!!

県内たばこ小売店、農協、商工会、プレーガイド、旅行あっせん機関でお買い求め下さい。

会期◇昭和44年8月2日→9月25日 (55日間)
会場◇主会場 秋田市臨海工業用地
八郎潟会場 大潟村総合中心地

区分	当日券	前売券	団体引
大人	400円	350円	350円
高校生 18才未満の勤労青年を含む	250円	200円	200円
中学生	200円	150円	150円
小学生	150円	100円	100円

◆成人式のご案内
と き 昭和四十四年一月六日午前九時
と こ ろ 合川町公民館
該 当 者 昭和二十三年四月一日、昭和二十四年四月一日生れたもので(前回の広報による該当者名簿参照)
該 当 者 には十二月二十日ごろまでに、案内状をお届けしました。もし届かない方に公民館へお申し出下さい。
おねがいごとくに女性のみなさんへ...無理をして和服を新調することはやめましょう。和服よりは、むしろ洋服が質素で成人式にふさわしいと思えます。

◆移動研修
婦人生産グループ
町の農業生産グループでは去る六日会員約五十人が参加貸切りバスで能代市(とどろき)部落を訪れ、同部落の「野菜づくり婦人生産グループ」との懇談による移動研修を行いました。

外出後は必ずウガイ

かかったら早目に診察を

香港A型とかB型など、いま全国的にカゼが大流行しております。テレビ、新聞などによると、あちこちで小、中学校が休校するなど、その猛威はすさまじいものがあります。そこで、このインフルエンザをいかに予防するか、また不幸にかかっただけの処置はどうしたらよいかなど、町の病院から聞いてみましょう。



—予防接種を受けよう—

インフルエンザの予防

まず皮膚を鍛えることから

まず何よりも、つねにからだを健康に保っておくこと。過労や不摂生をさけて、休息を十分にとり、栄養に注意し、ふだんから皮膚を鍛練して体の抵抗力を強めておくことがたいせう。被服や採暖にも十分に気をくばらなければなりません。

インフルエンザのウイルスの侵入するところは口や鼻にかざられていますから飛沫に

より感染を防ぐためにウガイを励行し、マスクを使用します。とくに、健康な人は外から帰ってきたときは必ずウガイをします。患者はマスクをかき、他人の近くでやたらにクシャミやセキをしたり、タンやツバを吐いたりしないよう心がけ、タオル、食器、化粧品なども他人と共用などしてはいけません。

流行のはげしいときには映画館、商店街など、人の混み合う場所にはなるべく近づかないようにし、どうしてもこうしたところに入りますときはマスクを使用します。ただし、マスクは小さな飛沫を防ぐことができないので、この効果を過信してはいけません。

うけておこう 予防接種

- ① 皮膚の鍛練には冷水まみり、乾布まみりをする習慣をつける。
 - ② 夏のうちに海水浴などで紫外線を浴びる。
 - ③ 風呂からあがるとき冷たいタオルでからだをよくふいておく。
 - ④ 夜寝るとき冷たい寝巻きに着替える習慣をつける。
 - ⑤ 寝巻きに着替える前に窓を締め、外気をシャ断してハダカで二〜三分間くらい体操をする。
- 栄養面では、栄養価のたかい食物をほどよく按配し、バランスのよくとれたものをと

ることがたいせつです。積極的な予防の方法としては、インフルエンザ予防接種をうけておくこと。とくに乳幼児、小児、老人、結核患者などの病弱者はできるだけこれをうけておくことが安全です。また不幸にしてインフルエンザにかかった場合は、できるだけ早く医師にみてもらい床について安静を保って療養しなければなりません。患者は普通自宅で別室に隔離するようにします。

みんな熱心に実習 生活技術学級の編物裁

町公民館では、さる二日から編物、和裁二コースの「生活技術学級」を開設しました。農閑期とあって約五十人ほどの娘さん、若奥さんたちが佐藤キミ(和裁)、島山久子(編物)の両専任講師のもとで実習しております。

この学級は、明年三月末まで日曜以外は休みなく毎日朝八時半から午後四時まで続けられますが、三月末に閉講するころにはみんながひととおりの技術を習得できることになっております。



—熱心に学ぶ和裁(上)と編物学級—

ABS に出演

—猿倉人形劇—

当町増沢に住む人形師吉田千代勝さん(60)の「猿倉人形劇」は、ことしに入ってからNHKテレビふるさとなどの歌まつり、日本テレビ・モーニングショー、紀ノ国屋ホール(東京)での公演、秋田県文化功労者表彰式(十一月三日)での公演と大きな出演が相次いで行なわれ、各地で好評を博しております。こんどABS秋田放送テレビでもこれをとりあげ、一月三日午後四時五十分から五時二十五分までの三十分間放送される新

食べ合は迷信

—問題は量と鮮度—

お年寄りの方が、「ウナギと梅ボシを食べ合は迷信だ、いけない」といって、江戸時代の貝原益軒というエライ先生も「養生訓」という本の中で「タコと柿などは、消化に時



—ユーモアたっぷり、人形劇の一場面—

(進行)に出演がきまり、いよその練習にはげんでおりますが、あの独特な顔の人形に

年末の防犯 コーナー

あなたの金融機関への出入りを「ひたたくり」が手ぐすね引いて狙っております。

◎買もの型

着物を買った。オーバーも買った。サテこんどは何を買おうかな。...

◎現ナマ型

札束をながめてニッコリ。あなたの喜びに満ちた。嬉しいでしょう。...

◎マネービル型

とかくこの世はカネ、カネカネ。...

◆役場の年末年始休みのごあんない

次のとおり、年末年始の休みとなります。

◎休暇期間
自十二月二十九日
至明年一月三日
(この期間内でも、出生死亡等の届出受付は取扱います。)

庁内スポット



成田 清二郎(31歳)



村形 巖丸(41歳)

昭和二十一年旧上大野村役場勤務以来二十二年。現在は教育委員会事務局で総務を担当している。

仕事には忠実で、しかも、き帳面な性格。仕事を通じて法律の勉強をしているというが、彼の博識は相当なものである。ニックネームは「巖丸(が)ん」さん。でみんなに親しまれている。

(趣味)素人ばなれたバラ作りのほか、将棋、(趣味)将棋、スポーツ)

昭和三十年旧落合村役場勤務。会計、旧南支所合川病院、町民課等を経て四十一年四月から財政課に移り、現在はもっぱら各税の賦課事務を担当している。

一口に言って勤勉努力家(ムコ養子だからではありません)仕事にはファイトを持って取り組み、とくに数字には明るいとの定評がある。